

令和7年度予算見積調書(2月補正予算)

課室名: 道路環境課
担当名: 補修・防災・事故担当
内線: 875107

(単位: 千円)

番号	事業名	会計	款	項	目	説明事業
P5	社会資本整備総合交付金（維持）事業費	一般会計	土木費	道路橋りょう	道路維持費	社会資本整備総合交付金（維持）事業費
事業期間	昭和46年度～ 根拠法 令	道路法	針路 分野施策	02 0202	県民の暮らしの安心確保 交通安全対策の推進	SDGsゴール SDGsターゲット 11 11-b

1 事業の概要 老朽化する道路付属物やトンネル設備などの適切な道路の維持管理を実施する。 ア 舗装補修事業 150,000千円 イ 災害防除事業 100,000千円 ウ 構造物修繕事業 145,112千円 国費の内定による補正	5 事業説明 (1) 事業内容 ア 舗装補修事業 : 長寿命化を踏まえた舗装の修繕や、路面陥没を未然に防ぐための調査を実施する。 イ 災害防除事業 : 台風や豪雨などにより法面崩落の危険性がある箇所について、対策工事等を実施する。 ウ 構造物修繕事業 : 道路案内標識について、計画的な修繕や更新を実施する。 国費の内定による補正 ア 舗装補修事業 150,000千円 イ 災害防除事業 100,000千円 ウ 構造物修繕事業 145,112千円 (2) 事業計画 ア 舗装補修事業 : 一般国道254号(寄居町)ほか12箇所 イ 災害防除事業 : 一般国道299号(横瀬町) ウ 構造物修繕事業 : 県内全域 (3) 事業効果 ア 舗装の路盤等を含めた修繕を実施することにより、長寿命化を図る。 イ 法面対策により道路災害を未然に防止し、道路交通の安全・安心を図る。 ウ 老朽化する道路構造物の修繕の実施により、道路交通の安全・安心を確保する。
2 事業主体及び負担区分 【国土交通省】 社会資本整備総合交付金 (国1/2・県1/2)	
3 地方財政措置の状況 補正予算債 充当率100% 交付税措置50%	
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×2人=19,000千円	

予算額		財源内訳					一般財源	補正後の予算額
決定額	395,112	国庫支出金	県債				9,556	1,760,912
現計額	1,365,800	677,660	553,000				135,140	

事業内訳書

事業名	社会資本整備総合交付金（維持）事業費		
単位事業名	舗装補修事業	予算額	150,000千円

○歳入

(単位：千円)

款・節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
国庫支出金・ 道路橋りょう費補助金	75,000	—	【国土交通省】 社会資本整備総合交付金 補助率 定額
県債・ 土木債	75,000	—	道路事業債
合計	150,000	—	

○歳出

(単位：千円)

節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
工事請負費	150,000	—	一般国道254号(寄居町)外12箇所
合計	150,000	—	

単位事業名	災害防除事業	予算額	100,000千円
-------	--------	-----	-----------

○歳入 (単位 : 千円)

款・節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
国庫支出金・ 道路橋りょう費補助金	50,000	—	【国土交通省】 社会資本整備総合交付金 補助率 定額
県債・	40,500	—	道路事業債
一般財源	9,500	—	
合計	100,000	—	

○歳出 (単位 : 千円)

節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
委託料	19,000	—	法面点検委託業務
工事請負費	81,000	—	一般国道299号(横瀬町)
合計	100,000	—	

単位事業名	構造物修繕事業	予算額	145,112千円
-------	---------	-----	-----------

○歳入 (単位 : 千円)

款・節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
国庫支出金・ 道路橋りょう費補助金	72,556	—	【国土交通省】 社会資本整備総合交付金 補助率 定額
県債・ 土木債	72,500	—	道路事業債
一般財源	56	—	
合計	145,112	—	

○歳出 (単位 : 千円)

節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
工事請負費	145,112	—	大型標識修繕(県内全域)
合計	145,112	—	